

基議保育特第209号 平成29年9月13日

基山町議会 議長 品 川 義 則 様

基山町立保育所建設等特別委員会員員特 委員長 松 石 健 児長会別 印泰泰

基山町立保育所建設等特別委員会中間報告

かねてから懸案であった老朽化した現町立保育所の建替えについて、平成27 年3月保育所建設等検討委員会が発足した。

議会として良好な保育環境を確保するため、平成29年6月に本特別委員会を設置した。これまで7回の特別委員会を開催し、保護者アンケートや子ども・子育て会議、保育所建設等検討委員会、庁議決定の報告を受け、担当課と協議を重ねた。それらをふまえ下記のとおり報告する。

記

- 1 現在の町立保育所を今後、町立と民間の2園に分園するとの報告を受けたが、新町立保育所と新民間保育所の適正規模の根拠及び振り分け基準が曖昧である。
- 2 場所の選定について、学校教育等の連携に関すること及び候補地選定に問題点や不確定要素が多いなか、十分な議論がなされていない。
- 3 新町立保育所と新民間保育所の開園予定年度の優先順位に疑問が残る。
- 4 今後のワークショップ、パブリックコメントをふまえた保育所建設等基本 構想(案)の流れから考えると、庁議による決定が性急すぎではないか。

以上をふまえ、町立・民間2園の場所の選定及び適切な開園時期等、ひきつづき審査するとともに、今後の保育行政のあり方についても内容を明確化し、早期に提示するよう提案した。